

令和6年度 入札監視委員会議事概要

陸上自衛隊北部方面総監部

開催日及び場所	令和6年11月25日（月）北海道防衛局第1・第2会議室
委員	菊地 均（大学名誉教授） 神谷奈保子（大学客員教授） 北守 一隆（大学名誉教授） 欠席 中野 雅文（弁護士） 池田 駿矢（公認会計士・税理士）

防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
審議対象件数	186件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数		5件	(審議概要) 1 契約状況の説明 2 抽出案件の概要説明 3 抽出案件の審議
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件	
	一般競争(政府調達協定対象外)	5件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		0件	

意見・質問		回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 ① 駐屯地照明器具LED化工事（東千歳駐屯地）	
	・なぜ高額な契約になったのか。	・LED更新の数量が大変多く、高額となった。
	・なぜ低入札になったのか。	・予定価格の積算時に、大半を占める材料費に市場価格調査を採用し、応札時に業者仕入れ値との乖離が生じたためである。
	・今後の予定として規模的に同じように実施されるのか。	・そのとおりである。
	・予定価格は市場価格調査のうち安価な方を採用している認識で良いか。	・そのとおりである。
	・市場価格調査はどのように依頼するのか。	・入札参加資格申請のあった業者へ依頼している。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	② 照明器具ＬＥＤ化工事（真駒内駐屯地） ・なぜ低入札になったのか。また、低入札価格調査の結果について説明されたい。 ・今後の予定はあるのか。 ・低入札価格調査について、よく整理されていると感じた。また、引き続き、市場価格調査は複数に依頼するとともに、多くの業者が参加できない要因があるのかの検証についてもお願いしたい。	・材料費に市場価格調査を採用し、応札時に業者仕入れ値との乖離が生じたためである。提出された低入札価格調査資料の内容を確認した結果、契約の内容に適合した履行がされると判断した。 ・年度により数量等は変わるが、継続して実施する。 ・了解した。
	③ 高射教育訓練場水銀灯ＬＥＤ化工事（名寄駐屯地） ・落札率１００％となった理由は何か。 ・複数業者へ調査しなかったのか。 ・本工事は訓練場における大規模な工事と認識しているが、駐屯地内のＬＥＤ化工事の予定はどうなっているのか。	・予定価格に業者市場価格調査を採用したためである。 ・応札した業者以外に入札参加希望業者が１者あり、市場価格調査を依頼したが、多忙のため調査及び入札参加を辞退したため１者となった。 ・駐屯地内は、防衛局による工事において終わっている状態である。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・ 予定価格の内訳について、現場管理費が業者見積と積算価格とで約 3 倍の差があるが原因についてどのように考えているか。	・ 積算価格については、公共建築工事積算基準に定められている率に基づき積算しているが、業者見積については業者判断のため不明である。
	・ 他の同種案件と比べて少額なのに、工期は同程度となっている。どのように工期を設定しているのか。 ・ 工期が 3 月 2 9 日となっているのは、年度の区切りということで良いか。 ・ 落札業者の所在地はどこか。 ・ 市場価格調査は複数に依頼する努力をお願いしたい。 ④ 整備工場屋根防水補修工事 (名寄駐屯地) ・ 落札率 1 0 0 % となった理由は何か。 ・ ほかの入札参加希望者はいなかったのか。 ・ 一般競争入札で 1 者応札、落札率 1 0 0 % となると、不整合を感じる。今後も複数業者に参加してもらう努力をしてもらいたい。	・ 訓練場への立ち入りに保全の処置が必要な地域で、契約締結から立入申請許可をとるのに約 3 ヶ月必要であり、また、3 ヶ月経過時には冬季となるため、地域的特性を考慮して工期を設定している。 ・ そのとおりである。 ・ 札幌市である。 ・ 了解した。 ・ 予定価格に業者市場価格調査を採用したためである。 ・ 応札した業者以外に入札参加希望業者が 1 者あり、市場価格調査を依頼したが、多忙のため調査及び入札参加を辞退したため 1 者となった。 ・ 了解した。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・業者の参加について、季節及び工事内容によって辞退されることがあるのか。	・そのとおりである。
	・過去同種工事はどうか。 ・防水補修工事のため時期的な部分を考慮すれば参加業者が増える可能性はあるのか。 ・入札参加業者は旭川地域の業者が多いのか。 ・今後、一般競争で1者応札、落札率100%という状況が続いていくと予想されるが、打開策はあるのか。 ・本工事は、実態としてどの程度の工期で完成しているのか。 ⑤ 帯広駐屯地・訓練場建物照明器具更新工事（帯広駐屯地） ・なぜ高額な契約になったのか。 ・本工事を分割して実施するという考えはないか。	・過去5年は、実績がない状況である。 ・可能性としてはあるが、地域的に技術者不足と考えられ、また、道北地域の業者は、道央地域での工事に人員を取られているようであるため、過去に比して入札参加者数が減少しているのが現状である。 ・傾向としては、名寄、次いで札幌に本社がある旭川営業所の業者が多い。 ・公告については、名寄、旭川地域に配布しており、また、北海道開発局へも発注予定工事の公表を依頼するなどの努力を行なっている。 ・約1ヶ月程度で完成している。 ・更新する照明器具の数量が多かったためである。 ・平成15年以降に取り付けた照明器具の更新で、逐次更新を実施するものであるため、本工事が第1回目であり、今後も分割して実施する予定である。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・ 今後も実施していくとのことだが、来年度の規模は。 ・ 低入札価格調査の内容とその結果はどうだったのか。 ・ 関係規則等に基づいて調査を実施しているということで良いか。 ・ 案件②と工期、工種、契約業者が同一であるが、契約業者は案件②と同時に本工事を実施されているのか、または案件②が終了してから本工事を実施しているのか。 ・ 予定価格調書の内訳にある各単価は、契約業者の見積単価か。 ・ 契約業者の見積とその他の業者の見積との差は何か。 ・ 応札額の最低額と最高額を比較すると約２倍の差があるが、材料的に施工に問題ないか。	・ 規模としては令和５年度より小さくなる予定である。 ・ 低入札の要因としては、照明器具の単価が抑えられていたためで、資材購入先業者との常時取引によりコストダウンが可能となり、総合的に履行可能と判断した。 ・ そのとおりである。 ・ 本工事は契約締結から立入申請許可をとるのに約３ヶ月の期間を要するため工期を長めに設定している。案件②とは発注機関が異なるため、施工の重複については不明である。 ・ 複数業者に市場価格調査を依頼し、安価であった単価である。契約業者以外の業者の方が安価であった。 ・ 本資料は、入札前の市場価格調査であるため、差は各業者の判断によるものとする。 ・ 施工材料を確認し問題ないと判断している。
委員会による意見の具申又は 勧告の内容	・ なし	

2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について				
談合疑義件数		0 件	(審議概要) ・なし	
工 事	談合情報	0 件		
	点検結果疑義	0 件		
業 務	談合情報	0 件		
	点検結果疑義	0 件		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意 見・質 問	回 答	
		・なし		
委員会による意見の具申又は 勧告の内容		・なし		
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)		0 件	(審議概要) ・なし	
建 設 工 事	一般競争(政府調達協定対象)	0 件		
	一般競争(政府調達協定対象外)	0 件		
	公募型指名競争	0 件		
	指名競争	0 件		
	企画競争	0 件		
	随意契約	0 件		
建設コンサルタント業務等		0 件		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意 見・質 問	回 答	
		・なし		
委員会による意見の具申又は 勧告の内容		・なし		

令和6年度 入札監視委員会議事概要

陸上自衛隊北部方面総監部

開催日及び場所	令和6年11月25日（月）北海道防衛局第1・第2会議室
委員	菊地 均（大学名誉教授） 神谷奈保子（大学客員教授） 北守 一隆（大学名誉教授） 欠席 中野 雅文（弁護士） 池田 駿矢（公認会計士・税理士）

防衛省発注機関が締結する契約（建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
審議対象件数	29,708件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数	5件	（審議概要）
一般競争契約	5件	1 契約状況の説明
指名競争契約	0件	2 抽出事案の概要説明
随意契約	0件	3 抽出事案の審議

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 ① 食器洗浄等業務部外委託（札幌駐屯地） ・なぜ1者応札となったのか。 ・不合格の要因は何か。 ・業者としてマニュアル等が整備されていれば入札参加可能であったということか。 ・不合格業者の実績はあるのか。 ・予定価格の内訳書の単価は応札業者が提示したもののか。 ・賃金単価が現在の最低賃金より下回っているが、妥当性はどのように考えているのか。	・入札参加希望は3者あったが、入札参加資格審査で2者不合格となったため1者となった。 ・従業員の運用、採用計画、予定人員を確保できなかった場合の処置、対策、社員の教育実施計画、新規採用者の教育体制が不十分であった。 ・そのとおりである。 ・他駐屯地では実績があるが、当駐屯地においては、厳しく審査を実施していた。 ・そのとおりである。 ・予定価格作成時の最低賃金を見積もっているため問題ないとする。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・業者からの請求時に契約金額より大きくなることはないか。 ・最低賃金は、時期が経過すると変化するが、契約締結時に何か考えているのか。 ・本件に関する業者は、他にも多数いるという認識だが、本件に参加表明をする業者は少ないという認識で良いか。 ・北海道には本件に対応できる業者は少ないのか。	・予定価格作成時に最低賃金、市場価格調査、一般的な札幌市の賃金単価を比較し積算、採用し、契約締結しているため、契約金額より大きくなることはない。 ・契約は、全体の金額で契約しているため、従業員に対する実際の賃金単価は契約金額の範囲内で業者が決めている。 ・そのとおりである。 ・過去は、もう少し多くいたが、年々少なくなっているように思う。
	② L E D照明器具ほか（札幌駐屯地） ・なぜ低入札となったのか。 ・昨年度同種契約で入札に参加した業者と本件の入札業者は同じか。 ・昨年度入札時の業者間の価格差はほとんどないが、昨年度と本件とで変わったことは何かあるのか。 ・入札結果は低入札であったが、履行は問題なかったのか。 ・本件は、物品のみの購入であって取り付け工事は含まれていない認識で良いか。 ・取り付けは実際どうするのか。 ・業者に依頼するまでもなく実施できるからということか。	・市場価格調査が定価で提出され、品目数が多いことから応札時は企業努力により安くなったと考える。 ・本件は違う業者が応札している。 ・特にないが、本件は政府調達で実施している。 ・問題なかったことを確認している。 ・そのとおりである。 ・部隊に電気係がいるため、電気係が実施している。 ・本件取り付け箇所は情報保全に係る建物であり、業者へ依頼すると立入許可に時間を要するため、取り付けは自隊で実施している。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	③ 作戦室情報共有装置拡張役務 (札幌駐屯地)	
	・昨年度も本件と同業者が落札しているが、本件の作業の特殊性と1者応札になることとの関係はあるのか。 ・一般競争入札において落札率100%となった理由は何か。 ・来年度以降も同種案件と実施していくのか。 ・公告日から納期まで期間が短いように思うが、なぜこの時期に公告となったのか。 ・結果的に昨年度実施業者であれば期間的に実行可能とのことのため1者となったということか。 ・作業期間が5日間で契約金額の内訳から試算すると1日当たり約90万円と高額に思われるが妥当なのか。 ・市場価格調査の内訳にある単価は、定価、オープン、参考とあるが、定価を採用しているということか。	・作業の特殊性はないが、他業者の場合、回線を引くのに時間を要することのため、時期的に1者応札となったものである。 ・予定価格に業者市場価格調査を採用したためである。後日、今後の値引きの可否についてヒアリングしたが、会社判断になるとの回答があった。 ・現状予定はないが、必要があれば実施していく。 ・予算の確保できた時期が2月後半であったためである。 ・そのとおりである。 ・各種材料について物価高騰の影響を受けていることから妥当であると考ええる。 ・単価はそれぞれ記載されているが、採用している単価は最安値を採用している。
	④ 給食業務の部外委託（名寄駐屯地）	
	・当初入札時に不調となった要因は何か。 ・再公告の予定価格はどのように積算したのか。 ・備品の価格も高騰しているが、積算価格に含まれるのか。	・業者判断により応札額が予定価格の範囲に達しなかったと考えている。 ・当初予定価格から変更していない。 ・備品は、官側が準備する物のため積算価格には含まれないが、消耗品の一部は業者負担のため積算価格に含まれる。

	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・最終的には大きな問題なく履行されたということか。 ・過去5年間の同種契約において同業者が落札しており、契約金額が令和4年度より下がっているが、企業努力によるものか。 ⑤ 切込碎石（美幌駐屯地） ・過去同種案件にもあるように定期的に購入されるものなのか。 ・過去同種案件では2者応札しているが、今回がなぜ1者だったのか。 ・多忙の要因は何か。 ・本件は、購入から射場に敷き詰め完了までが業者の実施事項であるのか。 ・射場への敷き詰めは隊員が実施するということか。 ・単価は、過去と比較してどうか。 ・契約業者は採石場を保有しているのか、または、別業者から購入して運んでくるのか。 ・入札から納入までに期間が短いように思うが理由があるのか。	・そのとおりである。 ・そう考えている。 ・定期的なものではなく単発的なものであり、本件は射場の足場をフラット化するための購入で、過去の購入理由とは異なるものである。 ・過去参加した業者に問い合わせたが、多忙との理由から市場価格調査及び応札を辞退された。 ・内容は開示できないとのことであるが、別案件であると認識している。 ・射場のフラット化事業は令和6年度から始まる事業で、購入のみ令和5年度内で実施するものであるため、購入した物は別の場所に集積するのみである。 ・そのとおりである。 ・購入数量が過去と比較して大きく違うので単価のみでの比較はできないが、数量が多くなると単価が安くなるという認識である。また、当時との物価の差もあるため比較は難しいと考える。 ・採石場を保有しているのかは不明であるが、自社で保管しているか系列会社で保管しているのではないかと考える。 ・予算が下りたのが12月末であったためこの時期となったものである。

委員会による意見の具申又は勧告の内容		・なし
2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について		
談合疑義件数	0 件	(審議概要) ・なし
談合情報	0 件	
点検結果疑義	0 件	
	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	
3. 再苦情処理（再説明請求回答）		
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	0 件	(審議概要) ・なし
一 般 競 争 契 約	0 件	
指 名 競 争 契 約	0 件	
随 意 契 約	0 件	
	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	